

おおい町

令和6年度当初予算の概要



■令和6年度当初予算の方針

基本姿勢

次に掲げる重点項目のほか、コロナ禍により薄れた“つながり”の回復や、北陸新幹線敦賀開業効果も踏まえた交流の活性化に取り組むとともに、“未来”につながる多様なエネルギー活用や、公共インフラ・施設の長寿命化に継続的に取り組み、町の持続的な発展を目指します。

重点項目

- 重点1 「子育てにやさしい町」の充実
- 重点2 「企業誘致」と「起業支援」
- 重点3 「災害に強いまちづくり」の強化
- 重点4 「交流」と「往来」の活性化

地方公営企業法の適用

上下水道事業の公営企業会計に、地方公営企業法の一部(財務規定等)を適用し、企業の経済性を発揮することにより、公営企業の基盤を強化し、上下水道サービスを将来にわたり安定的に提供していきます。

- ・簡易水道事業特別会計 ⇒ 簡易水道事業会計
 - ・農業集落排水事業特別会計
 - ・特定環境保全公共下水道事業特別会計
- } ⇒ 下水道事業会計

これに伴い課の名称変更とくらし環境課が所管していた事務の一部を所管替えます。

- ・名称変更:くらし環境課 ⇒ 上下水道課
- ・事務の所管替:上下水道 … 上下水道課へ
- 環境保全 … まちづくり課へ
- 墓地・廃棄物 … 住民窓口課へ

■予算規模

(単位：千円、%)

会計名	令和6年度 当初予算 ①	令和5年度 当初予算 ②	増減 ①－②	伸び率 (①－②) / ②
一般会計	12,330,000	11,497,000	833,000	7.2
特別会計	2,107,620	2,167,472	▲59,852	▲2.8
企業会計	1,173,816	723,090 [※]	450,726	62.3
計	15,611,436	14,387,562	1,223,874	8.5

※地方公営企業法適用前の特別会計（簡水・農集・特環）の合計額としています。

■特別会計の予算規模

(単位：千円、%)

会計名	令和6年度 当初予算 ①	令和5年度 当初予算 ②	増減 ①－②	伸び率 (①－②) / ②
後期高齢	120,907	117,140	3,767	3.2
国保	920,544	985,377	▲64,833	▲6.6
診療	105,379	84,949	20,430	24.0
介護	953,239	973,343	▲20,104	▲2.1
介護サービス	7,551	6,663	888	13.3
計	2,107,620	2,167,472	▲59,852	▲2.8

■企業会計の予算規模

(単位：千円、%)

会計名	令和6年度 当初予算 ①	令和5年度 当初予算 ②	増減 ①－②	伸び率 (①－②) / ②
簡水	391,054	223,527 ^{※1}	167,527	74.9
下水	782,762	499,563 ^{※2}	283,199	56.7
計	1,173,816	723,090	450,726	62.3

※1 地方公営企業法適用前の特別会計（簡水）の額としています。

※2 地方公営企業法適用前の特別会計（農集・特環）の合計額としています。

■原発関連収入の状況

(単位：千円、%)

予算区分	歳入総額	うち原発関連収入額及び割合	
令和元年度当初予算	10,122,000	6,209,826	61.3
令和2年度当初予算	9,979,000	6,572,764	65.9
令和3年度当初予算	11,703,000	6,506,350	55.6
令和4年度6月補正後予算(肉付け)	10,356,432	6,469,475	62.5
令和5年度当初予算	11,497,000	7,075,414	61.5
令和6年度当初予算	12,330,000	7,558,705	61.3

■主な原発関連収入の内訳

項 目	令和6年度 当初予算 ①	令和5年度 当初予算 ②	増 減 ①－②
町税	4,326,540	3,762,678	563,862
(うち固定資産税(大規模償却資産))	(3,622,689)	(3,108,180)	(514,509)
国庫支出金	2,004,850	2,021,987	▲17,137
(うち電源立地地域対策交付金)	(1,652,876)	(1,670,013)	(▲17,137)
(うち原子力発電施設等立地地域 基盤整備支援事業交付金)	(351,974)	(351,974)	(0)
県支出金	1,227,315	1,290,749	▲63,434
(うち核燃料税交付金(一般))	(1,211,565)	(1,274,999)	(▲63,434)
(うち広報・調査等交付金)	(15,750)	(15,750)	(0)
計	7,558,705	7,075,414	483,291

歳入

■町 税

・個人町民税 376,258千円【税務地籍課】

個人町民税は、納税者数の減少傾向を踏まえ、前年度当初予算額と比較して1,619万円の減を見込んでいます。

・法人町民税 109,596千円【税務地籍課】

法人町民税については、納税申告の実績から前年度当初予算額と比較して1,441万円の増を見込んでいます。

・固定資産税 4,611,174千円【税務地籍課】

大規模償却資産については、大飯発電所の減価償却などにより、固定資産税全体で約5,133万円の減を見込んでいますが、補正予算財源として一部計上を見送っている額の違いにより、当初予算額での比較では約5億364万円の増となっています。

■地方交付税

・普通交付税 ー 千円【総務課】

令和6年度は、前年度と同様に町税収入の関係から不交付を見込んでいます。

・特別交付税 10,000千円【総務課】

普通交付税と同様の理由により、前年度と同額を見込んでいます。

■国庫支出金

・電源立地地域対策交付金 1,652,876千円【総務課】

発電電力量等が基礎となる令和4年10月から令和5年9月までの運転状況などにより、交付限度額は前年度当初予算額と比較して約1,714万円の減と見込んでいます。

・原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金 351,974千円【総務課】

廃炉に伴う立地自治体財政激変の影響を緩和するための交付金で、10年間で段階的に減少していくこととなっており、7年目となる令和6年度の交付率は前年度と同率となることから、交付限度額は前年度当初予算と同額となっています。

■県支出金

- ・ **核燃料税交付金** 1,211,565 千円【総務課】

福井県が原子炉の設置者に課税する核燃料税を原資に交付される交付金で、価額割等の関係から交付限度額は、前年度当初予算額と比較して約6,343万円の減となっています。

- ・ **植物工場立地促進事業補助金** 518,784 千円【しごと創生室】

成長産業として期待されている植物工場について、県内参入をする企業に対し、その施設整備費等に対して町を通して交付される県補助金で、前年度に町内で対象となった2工場について、引き続き施設整備費等の交付を見込んでいます。

■繰入金

- ・ **財政調整基金** 一 千円【総務課】

財源に不足がなく、財政調整基金の繰入れはありません。

- ・ **減債基金** 140,000 千円【総務課】

公債費の元利償還金に充てるため、減債基金から1億4,000万円を繰入れます。

- ・ **公共用施設維持補修基金** 830,214 千円【総務課】

対象となる維持補修事業費の増加により、前年度当初予算額と比較して約6億2,921万円の増となっています。

- ・ **電源立地地域振興基金** 104,104 千円【総務課】

対象となる事業費の増加により、前年度当初予算額と比較して約410万円の増となっています。

- ・ **公共用施設維持運営基金** 100,000 千円【総務課】

対象となる維持運営事業費へ処分計画に基づき取り崩しを見込んでおり、前年度当初予算額と同額となっています。

歳出

重点1 「子育てにやさしい町」の充実

合計特殊出生率：北信越トップ

子どもが生まれる前から、大学生世代まで切れ目なく、“おおい町ならではの”の施策により、子育て世代を継続して支援し「子育てにやさしい町」にさらに磨きをかけていきます。

- **継続 妊婦等医療費助成事業 2,239千円【住民窓口課】**
母子手帳の交付を受けた妊婦や、産後2ヶ月までの産婦を対象に、保険適用の医療費や食事療養費等の自己負担分を助成しています。
- **継続 子育て支援医療費助成事業 29,061千円【住民窓口課】**
令和元年度から医療費助成の対象を高校生世代まで拡大し、医療費の負担を軽減しています。
- **継続 保育料等の負担軽減 21,379千円【住民窓口課】**
平成29年度から福井県初となる、第2子以降の保育料無償化に取り組んできましたが、無料化の対象外となる第1子にかかる保育料についても、国基準より大幅に軽減しています。また、3歳以上のお子さんの副食費についても無償化しています。
- **継続 入学等応援事業 12,450千円【学校教育課】**
入学等の準備にかかる保護者の経済的負担軽減を図るため、小・中学校の入学前や中学校卒業前に給付金を支給し応援します。
(小学校入学前3万円、中学校入学前5万円、中学校卒業前7万円)
- **拡充 予防事業(小児インフルエンザ・コロナ予防接種費用助成) 2,218千円【すこやか健康課】**
インフルエンザの発症及び重症化の予防と、保護者の負担軽減として、1歳から小学6年生までを対象に、インフルエンザ予防接種に係る費用の2分の1を助成しています。
また、令和5年度で特例臨時接種が終了となるコロナワクチンの接種費用についても、インフルエンザ同様に支援します。
- **継続 高等学校等通学費支援事業 7,900千円【学校教育課】**
高等学校等や町外の中学校に就学する生徒の通学に要する費用を助成しています。
- **継続 進学サポート事業 41,120千円【学校教育課】**
国内の大学等に、在学する学生の保護者等を対象に給付型奨学金を支給し、子育て世代の支援とともに、学生に対し、町の情報発信を行い、ふるさと「おおい町」への愛着を醸成しながら、Uターンの促進を行っています。
令和5年度からは、所得制限の撤廃や6年制学部にも延長支援しています。

重点2 「企業誘致」と「起業支援」

産業団地の分譲をはじめとする企業誘致や、創業支援施設を有する「SEE SEA PARK」を拠点に起業へのチャレンジを応援します。

● 「企業誘致」

● **重点** 企業振興対策事業 862,991 千円【しごと創生室】

成長産業として期待されている植物工場では、令和5年度に町内に2企業が進出し引続き県補助制度の対象となるほか、町の企業立地奨励制度でも支援していきます。

また、令和5年度から分譲を開始している大飯・高浜インターチェンジ近傍の「おい町しごとみらい産業団地」では、販売対象企業の抽出・アプローチや、PR動画作成などを行います。

〔 ・企業立地助成金 327,492 千円
・植物工場立地促進事業補助金 518,784 千円 〕

● 「起業支援」

● **継続** 起業促進支援事業 25,214 千円【商工観光課】

町内で創業を希望する方の創業時の負担を軽減するため、初期投資等の費用の一部を支援しています。特に、令和5年度からは、申請受付を年1回から年2回に増やして、より起業しやすい環境を整えています。

● **継続** SEE SEA PARK管理運営事業 31,927 千円【しごと創生室】

賑わいづくりや起業・創業の拠点として令和4年7月にオープンした「SEE SEA PARK」では、賑わい創出イベントの実施のほか、定期的に施設前道路を歩行者天国化するなど、うみんぴあ大飯エリア全体への新たな誘客効果の期待される取組みを行います。

重点3 「災害に強いまちづくり」の強化

近年、激甚化・頻発化する災害への備えを進め、「災害に強いまちづくり」を一層強化します。

● **重点** 防災対策事業 95,268 千円【防災安全課】

防災倉庫の更新や、防災用備蓄資材として簡易ベッドやパーテーションなど避難所運営に必要な資機材の備蓄を進めるとともに、防災監視カメラの増設を行い、万が一に備えた体制を強化します。

● **重点** 排水路管理事業 51,160 千円【建設課】

本郷地区の排水改善対策に向けた地質調査等に取り組むほか、名田庄虫鹿野地区の排水改善に向けた測量・設計に取り組み、水害への備えを強化していきます。

● **継続** 漁港施設整備事業 381,156 千円【建設課】

令和4年度から5ヵ年計画で大島漁港内に河村防波堤の整備を進めており、漁船等の安全を強化していきます。

重点4 「交流」と「往来」の活性化

コロナ禍に途絶えていた交流と往来の活性化に取り組めます。

- **重点** 台湾交流事業 4,019 千円【まちづくり課】

町内の古民家を一滴水記念館として移築されたことがきっかけとなった台湾新北市淡水区との交流は、令和5年度に交流を再開し、同年7月に友好交流都市覚書を締結しています。今年度は、新北市や淡水区の方々をおおい町にお招きし、おおい町の魅力を紹介するとともに、町民の皆さんとの交流を図り友好を深めていきます。

- **新規** 観光振興事務事業（台湾観光交流推進） 320 千円【商工観光課】
観光振興対策事業（台湾観光交流推進） 2,705 千円【商工観光課】

台湾インバウンドの推進に向けて、観光面からのアプローチにも取り組んでいきます。

■その他の施策

- **新規** 行政事務オンラインシステム管理事業（標準化移行対応） 158,230 千円【総務課】
戸籍住民基本台帳事務（標準化移行対応） 19,954 千円【住民窓口課】

国が進める自治体情報システム（住民基本台帳、戸籍、地方税等の基幹系20業務）の令和7年度末の標準仕様化に向けて、移行対応を進めます。

- **新規** 企画一般事務事業（第3次おおい町未来創生戦略策定） 4,709 千円【まちづくり課】

地方版総合戦略である現行の第2次おおい町未来創生戦略の計画期間が、令和6年度で終了することから、切れ目ない取組を進めるため、戦略の基礎となる「人口ビジョン」の改定と、令和7年度から令和11年度を期間とする第3次おおい町未来創生戦略（仮称）を策定します。

- **継続** 官学連携事業 5,771 千円【まちづくり課】

第7回となる「まちづくりアイデアコンテスト」の開催などを通じて、若者の視点や発想のアイデアを町の政策に生かすとともに、継続的な交流につなげ、活力創出を図っていきます。

- **継続** まちづくり団体支援事業 2,102 千円【まちづくり課】
おおい町若者まちづくり塾開催事業 2,330 千円【まちづくり課】

町内団体による新たなまちづくりの取組を支援する「まちづくりチャレンジ事業」や、まちづくり活動の更なる活性化を支援する「まちづくり支援採択事業」のほか、まちづくりに関心のある若者による取組みを後押しする「まちづくり塾」などを継続し、住民参加のまちづくりと交流の活性化を進めます。

- **継続** **移住・定住・交流推進事業** 8,583千円【まちづくり課】
おい町戦略的PR事業 9,360千円【まちづくり課】

おい町に関心を持つ町外在住者を対象に、町内での活動や体験を通じて町民との交流を支援する「ふるさと体験事業」のほか、移住検討者に町内での暮らしを体験していただく「お試し住宅」の提供などの移住支援を行っています。

そのほか、令和5年度に引き続き、Webで発信する移住PRショートドラマの続編を制作し、“選ばれるまち”を目指します。
- **新規** **嶺南スマートエリア推進事業（水素活用調査）** 22,000千円【まちづくり課】

令和6年度に町内で整備が予定されている「水素ステーション」について、新たなエネルギー活用と北陸新幹線敦賀開業を捉えた地域振興を目指し、FCレンタカーやFCバス運行の事業可能性調査を行います。
- **拡充** **おい町集落ぐるみ町民指標活動支援事業（チャレンジ事業）** 3,200千円【まちづくり課】

町総合計画のプロジェクトに則した集落独自の取組みを支援してきましたが、令和6年度は、対象をコロナ禍により停滞した各集落での交流の再開を目的とした事業についても対象とし、集落の活性化を一層後押しします。
- **拡充** **交通対策事業（免許返納者支援・サポートカー限定免許取得者支援）** 2,780千円【防災安全課】

70歳以上の運転免許自主返納者等に対し、デマンドバス料金の割引や、タクシー利用料金の助成、電動アシスト三輪自転車の購入補助を行っています。また、令和6年度は、65歳以上で「サポートカー限定免許」を取得された方に、新たにサポートカー購入費を支援します。
- **新規** **防犯事業（防犯カメラ設置補助）** 1,200千円【防災安全課】

通学路や子どもの遊び場などに防犯カメラを設置する区を支援することにより、犯罪を予防し安全で安心な地域づくりを目指します。
- **継続** **地籍調査事業** 21,881千円【税務地籍課】

平成3年度から進めて来た地籍調査は、令和6年度で町内全域（平地部分）の調査完了（登記は令和7年度）を目指しています。
- **拡充** **児童手当支給事業** 137,478千円【住民窓口課】

中学生まで支給している児童手当について、国の施策に基づき10月から、所得制限の撤廃や高校生年代まで支給期間の延長などを行います。
- **新規** **子どもの遊び場整備事業** 8,402千円【住民窓口課】

子どもの遊び場について、整備に向けた検討を進めます。

- **継続** **健康プログラム事業** 2,004 千円【すこやか健康課】
 令和元年度からウォーキングによる健康増進に取り組み、これにより得られた成果を基に、令和5年度からはスマホアプリを活用した第2期(令和5年度～令和7年度)に取り組んでいます。
- **組替** **予防事業(コロナワクチン接種)** 8,867 千円【すこやか健康課】
 令和5年度で特例臨時接種が終了となるコロナワクチン接種について、65歳以上を対象に定期接種体制を整えます。
- **新規** **高齢者健康づくり事業** 8,092 千円【すこやか健康課】
 電力データを活用し、AIによる高齢者の健康状態や生活習慣の解析の実証を行い、健康増進や介護予防、離れて暮らす家族や地域の支援者による見守り効果の検証に取り組めます。
- **新規** **保健福祉センター「なごみ」管理運営事業(空調・給湯・照明設備改修)**
 167,171 千円【すこやか健康課】
 令和6年度から3年間で保健・医療・福祉総合施設の空調・給湯設備の更新、また照明設備のLED化を行います。
- **継続** **農業活性化支援事業** 30,000 千円【農林水産課】
 認定農業者、農業生産法人等の機械や施設等整備に対し助成し、農業経営の安定化や後継者育成につなげていきます。
- **継続** **農業経営支援対策事業** 884 千円【農林水産課】
 原油価格高騰の中、認定農業者、農業生産法人等に、農業用燃油の助成を令和6年度も継続します。
- **拡充** **農作物鳥獣害対策事業(サル被害緊急対策)** 1,500 千円【農林水産課】
 令和3年度から3年間の事業として、5人以上で「サルの追い払い隊」を組織する区に対し、追い払いや見回りなどの「集落に寄せ付けない活動」に必要な経費を助成してきましたが、令和6年度は終期を3年間延長するとともに、2回目の申請も可能とするなど支援を拡充します。
- **継続** **土地改良施設適正化事業** 8,875 千円【農林水産課】
 神崎揚水機場の改修を行います。
- **継続** **経営体育成基盤整備事業(ほ場)** 4,986 千円【農林水産課】
 名田庄井上地区から名田庄小倉・堂本地区までの地域で、令和6年度は土地改良事業(区画整理等)を実施するための測量・設計等を行います。

- **継続** **農地等高度利用促進事業** 46,000 千円【農林水産課】
 名田庄口坂本地区において、農地等高度利用促進事業計画の最終年度となる令和6年度は、区画整理や水路更新を実施します。
- **継続** **町行分収造林事業** 23,429 千円【農林水産課】
 名田庄染ヶ谷地係において主伐(5.00ha)を行うとともに再植林を支援します。また、町行分収造林地の現況調査(21.57ha)を行います。
- **継続** **漁業経営安定化対策事業** 9,000 千円【農林水産課】
 原油価格高騰の中、漁業者の経営安定を図るため、漁業用燃油の助成を令和6年度も継続します。
- **拡充** **観光振興対策事業(スーパー大火勢)** 90,195 千円【商工観光課】
 第30回のメモリアルイヤーとなる「若狭おおいのスーパー大火勢」は、記念イベントが実行委員会で企画されています。
- **継続** **登山道維持管理事業(名田庄トレイル整備・コーディネート事業)** 3,080 千円【商工観光課】
観光振興対策事業(トレイルランニングレース) 2,660 千円【商工観光課】
 令和3年度から名田庄地域を周回するトレイルルートの整備を進めており、令和6年度は引き続きルートの整備のほか、第2回となるトレイルランニングレースが実行委員会で企画されています。
- **拡充** **観光2次交通利用促進事業** 3,520 千円【商工観光課】
 うみんぴあ大飯エリアで実証実験を行っている電動キックボードシェアリングサービスについて、ポートを若狭本郷駅と若州一滴文庫に増設するとともに、新たに電動自転車を追加します。
- **拡充** **うみんぴあ大飯事業** 521,350 千円【商工観光課】
 ホテルとスパ機能を有する複合型交流施設について、令和6年度から第2期PFI事業がスタートし、事業者によるリニューアル工事などが予定されています。
- **継続** **おおいの住まい支援事業** 20,150 千円【建設課】
 多世帯での同居や近居のほか、移住者・新婚・子育て世帯に対する新築や購入、改修に対する助成や、住宅分譲地購入を伴う住宅の新築に対する助成、県産材を活用した住宅の新築及び改修に対する助成など、移住・定住の促進を、引き続き図ります。

- **継続** **林道管理事業（林道橋長寿命化対策）** 97,312千円【建設課】
 令和元年度の点検調査により、早期対策が必要となるⅢ判定となった15橋のうち、5橋については対策工事、7橋については対策工事に向けた設計を行います。
 また、令和元年度の点検調査から5年が経過することから対象となる63橋について2巡目となる点検診断を行います。
- **新規** **道路維持補修事業（若狭湾サイクリングルート走行環境整備）** 6,100千円【建設課】
 嶺南地域で一体的に進めているサイクリングルートの整備について、町道区間にかかる道路標示や看板などの整備を行います。
- **継続** **小型除雪機等購入支援事業** 7,500千円【建設課】
 狭隘な道路等の除雪対策として、区を対象に小型除雪機等の整備を支援し、雪に強い地域づくりを推進します。
- **継続** **橋梁維持補修事業（橋梁長寿命化対策）** 99,748千円【建設課】
 令和2年度から実施している2巡目点検調査によりⅢ判定となった5橋について、順次対策工事を行っており、令和6年度は3橋の対策工事を行います。
- **継続** **急傾斜地崩壊対策事業** 8,500千円【建設課】
 河村地区の急傾斜地崩壊対策工事の実施に向けて用地測量等に取り組めます。
- **拡充** **低炭素化街づくり推進事業** 5,500千円【くらし環境課】（→まちづくり課）
 これまでから電気自動車やプラグインハイブリッド車の購入、充電設備整備等に助成していますが、令和6年度は、住宅の太陽光発電や蓄電池設備、V2H充放電設備の導入に対して支援を拡充します。
- **新規** **小・中学校校舎改修事業** 382,244千円【学校教育課】
 学校施設長寿命化計画に基づき、大飯中学校校舎等の改修を行います。また、本郷小学校の改修に向けた設計を行います。
- **再開** **中学生海外派遣事業** 14,334千円【社会教育課】
 コロナ禍で途絶えていた中学生の海外派遣を再開します。
- **新規** **総合町民センター管理事業（施設改修）** 131,093千円【社会教育課】
 施設改修計画に基づき、大ホールのパネル設備の更新や内装等の改修を行います。
- **新規** **はまかせ交流センター管理事業（空調設備更新）** 2,550千円【社会教育課】
- **継続** **里山文化交流センター管理事業（空調設備更新等）** 76,617千円【社会教育課】
 令和5年度から2ヵ年で行う里山文化交流センターの空調設備更新ほか、はまかせ交流センターの空調設備の更新に向けた実施設計に取り組めます。

・**継続** **文化財保護事業（石山城発掘調査・土御門家歴史保存調査・文化財調査・伝統踊り記録保存）**

9, 021 千円【社会教育課】

町に伝わる歴史遺産等の保存調査等を進めています。

- ・石山城跡・・・令和元年度から佐分利川中流域に築かれた山城である石山城にかかる発掘調査を進めており、令和6年度は調査完了に伴う現場復旧などを行います。
- ・土御門家陰陽道・・・令和3年度から名田庄納田終地区に伝承される土御門家・陰陽道の歴史保存調査を進めており、令和6年度は調査報告書の作成を行います。
- ・文化財調査・・・令和4年度から町内各地に残る古文書や諸資料、伝承行事などの調査を進めており、令和6年度は本郷地区の調査を行います。
- ・**新規** 伝統踊り記録保存・・・町内各地に伝わる伝統芸能(踊り)について、令和6年度から2カ年で映像による記録保存を行います。

・**新規** **郷土史料館活動事業（3館連携特別展）** 1, 664 千円【社会教育課】

陰陽師 安倍晴明に関する資料展示や若狭に伝わる伝説・歴史講座など、3館(若狭歴史博物館、おおい町暦会館、おおい町郷土史料館)連携による特別展を令和6年秋に実施します。

・**継続** **オンラインウォーク等イベント事業** 880 千円【社会教育課】

スマホアプリを活用したオクトーバー・ラン&ウォーク福井県大会に併せて、令和4年度、令和5年度に続き「おおい町大会」を実施します。

・**継続** **総合運動公園管理運営事業（施設改修）** 538, 021 千円【社会教育課】

令和5年度から2カ年で行うフィットネスセンターの改修に加え、合宿施設の整備に向けた実施設計やフィットネストレーニング機器の更新などを行います。

・**継続** **処理場施設改良費（脇今安処理場制御盤等更新・名田庄東部浄化センター機器等更新）〔下水〕**

109, 780 千円【くらし環境課】(→上下水道課)

ストックマネジメント計画等に基づき下水処理施設の制御設備等の更新を行います。